

(仮訳)

2023年5月29日、ハバナ

各位

2023年11月6日から11日にかけて「第39回ハバナ国際見本市(FIHAV)」が『EXPOCUBA』展示場にて開催される運びとなりましたので、組織委員会よりご案内申し上げます。

1983年から続くこの見本市は、キューバ及びカリブ地域で最も重要、且つ、ラテンアメリカ地域で代表的な総合見本市です。市場への新規参入企業にとっても、参入済みの企業にとっても理想的なビジネス・プラットフォームであり、国内のありとあらゆる産品を一堂に集めた大規模かつ重要な展示の場となっています。

2年間にわたる新型コロナパンデミックとの闘いの後に開催された、昨年の「ハバナ国際見本市2022」は素晴らしい成果を上げました。60か国以上の企業が出展し、20以上の公式代表団と30以上の商工会議所が参加しました。また、同見本市開催中に数多くの合意が調印されました。

米国による対キューバ経済・貿易・金融封鎖—キューバの経済発展における最大の障害—は前例のないほど強化されていますが、本年も、世界各地からさらに多くの企業関係者にご参加いただけることと確信しております。

5日間の間、キューバ経済のあらゆる部門・アクターの出展者や企業関係者、専門家が集結し、国内外の幅広く多彩な品が展示されます。会期中、商談やビジネス交流、セミナー、講演会など各種イベントが同時開催されます。また、11月11日(土)は一般に開放され、キューバの一般来場者向けの様々なプログラムが提供される予定です。

そして、同見本市の枠内で第6回投資フォーラムも開催されます。これまで同様、キューバ企業と外国企業、外国の潜在投資家による二者間商談の実施に加え、投資誘致の課題に関する考えや意見を継続的に交換・共有する良い機会となるでしょう。

また、今回初の試みとして、母国とビジネスを行う海外在住キューバ人を対象としたパビリオンを設置したいと考えています。すでにビジネスを行っている人のほか、新規事業立ち上げ中、または立ち上げを考えている人に向けたパビリオンです。

そのほかにも、キューバの輸出品(物品・サービス)のプロモーション・イベントが開催される予定となっており、国営・非国営経営形態(中小零細企業・協同組合)や国内に13か所ある「輸出生産拠点」(輸出品生産に特化した地域)の代表らの参加が見込まれています。見本市恒例の各種ビジネスフォーラムや、他の見本市やイベントの発表会、関心事項のプレゼンテーションなどが催されるほか、各国が自国のナショナルデーをパビリオンでお祝いすることも可能です。

キューバ滞在中、同見本市での価値ある体験や、貴重なひと時をお約束します。

ハバナ国際見本市会場でお待ちしています。

キューバ国 副首相 兼 外国貿易外国投資大臣  
FIHAV 組織委員会 会長  
リカルド・カブリサス・ルイス